

附属機関等の名称 会議概要

1	審議会名	第2回安曇野市協働のまちづくり推進基本方針及び協働のまちづくり推進行動計画策定・評価委員会
2	日 時	平成25年6月28日 午前9時30分から午前11時30分まで
3	会 場	長野県安曇野庁舎402会議室
4	出席者	栗田委員、市川委員、大石委員、内川委員、高井委員、太田委員、青柳委員、小河委員、竹澤委員、飯沼委員、遠藤委員、上野委員、布施委員
5	市側出席者	宮澤まちづくり推進課長、南まちづくり推進担当係長、赤羽まちづくり推進担当主査、齋藤まちづくり推進担当主事、細川市民活動コーディネーター
6	公開・非公開の別	公開
7	傍聴人	0人 記者 1人
8	会議概要作成年月日	平成25年7月11日

協 議 事 項 等

1 会議の概要

〔1〕 開会

〔2〕 会長あいさつ

〔3〕 報告

(1) 市区長会アンケート結果

(2) 地区公民館の条例に関する事項

(3) 協働のまちづくり推進ワークショップ等の検討結果について

〔4〕 審議

(1) 協働のまちづくり推進基本方針(案)について

(2) 協働のまちづくり推進行動計画(案)について

(3) ワーキンググループの実施について

(4) 今後のスケジュールについて

先進地視察研修

第3回委員会

〔5〕 その他

会議概要は、原則として公開します。会議終了後、2週間以内に所定の手続により公開してください。

会議を非公開又は一部非公開とした場合は、その理由を記載してください。

1 会議事項概要

〔2〕 会長あいさつ

【会長あいさつ】第一回目の委員会ではWG（ワーキンググループ）の設置、「市民と行政の協働指針」、まちづくりWS（ワークショップ）、庁内プロジェクト作業部会の報告をしていただいた。審議については基本方針、行動計画について、また、WGの検討課題について議論した。本日は第二回目ということで、基本方針、行動計画を具体的に審議していただきたい。

〔3〕 報告

(1) 市区長会アンケート結果

【南補佐】市区長会アンケート結果について説明

(2) 地区公民館の条例に関する事項

【南補佐】地区公民館の条例に関する事項について説明

(3) 協働のまちづくり推進ワークショップ等の検討結果について

【宮澤課長】協働のまちづくり推進ワークショップ等の検討結果について説明

【質問】(2)の関係で、地区公民館を条例の位置付けから外すことに関して、公民館運営審議会では、市長から条例の廃止についての諮問がなされて、答申に向けた審議をした、ということか。

【宮澤課長】次回までに確認して、報告させていただく。

【意見】市民活動センターと、地区公民館との関連性が、協働のまちづくり推進基本方針・行動計画を策定していくうえで、重要になってくる。地区公民館を条例の位置付けから外したとしても、地区公民館への交付金、補助金はそのまま継続されると思われる。しかし、公民館運営審議会での審議結果を踏まえ、一方的な考え方で地区公民館を条例の位置付けから外してしまうことに疑問を感じる。公民館部局との連携をとっていただきたい。

【質問】(3)協働のまちづくり推進ワークショップ等の検討結果について、6月15日の「協働に関するディスカッション」はどのような形式、方法で行われたか。

【宮澤課長】時間は2時間程度で、ディスカッションテーマを「地域コミュニティの課題」「市民活動の課題」とし、出された意見を職員がポストイットに記入し、グルーピングしながら検討するKJ法を用い、体系化した。

【質問】ディスカッションを行った30名の居住地域の比率はどうだったか。

【宮澤課長】市民活動センターに登録いただいている団体、また、過去につながりひろがる地域づくり事業補助金の申請していただいた団体にダイレクトメールを送付させていただいた。当日の参加者の地域別までは確認していないが、全地域から参加していたと思う。

〔4〕 審議

(1) 協働のまちづくり推進基本方針(案)について

【質問】「市民と行政の協働指針」は「安曇野市総合計画」に基づき策定されたが、協働指針には、どのような計画のもとで、どのような結果に至ったか、評価がないまま、新しい計画をたてることに疑問が残るので、過去の実績に対する評価を出していただきたい。また、WGは、当初、2回目の委員会までに1回WGを開催し、2回目の委員会でWGの結果報告を受ける、という予定があったが、日程がずれてしまいWGを開催できずに2回目を迎えてしまったことについてはどうお考えか。

【宮澤課長】協働の主体の皆様方からの報告はしていただいているが、行政として本来

行うべき各種事業の検証については次回までに提出させていただく。また、WGの日程と第2回の委員会開催の日程がずれたことは申し訳ない。WGについてはより行動計画の具体的な部分に反映したい。1回目のWGでは課題を洗い出し、第2回目と3回目の委員会の間にWGを2回開催したい。

【宮澤課長】協働のまちづくり推進基本方針(案)について説明

【質問】近隣の市町村のまちづくりに関してはどの程度の情報をお持ちか。

【宮澤課長】協働のまちづくりは、どの市町村でも推進しており、松本市、塩尻市についても計画を策定している。今回の行動計画(案)策定にあたっては各自自治体の計画を参考にさせていただいている。

【質問】松本市における市民活動センターの役割等をご存知か。

【宮澤課長】松本市には「市民活動サポートセンター」がありNPO、市民活動団体の交流の場、スキルアップの場である。また、協働計画の中でも多少は語られている。

【質問】協働事業の評価体制の確立について、従前の各協働事業に対して評価したことがあったかどうか、また、過去の評価の経緯はどうであったか。

【宮澤課長】平成20年に策定した「市民と行政の協働指針」においては、評価体制の確立をうたっていたが、いまだ設置していない。ただし、つながりひろがる地域づくり事業補助金に関しては事業の成果報告会を開催しており、この中で、協働事業の開催事例の報告をいただいている。

【質問】松本市や塩尻市における協働の進め方と、安曇野市の協働計画の基本的理念に相違があるか、また、特徴はあるか。

【宮澤課長】今回提案する行動計画の理念の部分は相違ない。ただし、今後、安曇野らしい協働のあり方を委員会で審議していきたい。

【質問】協働のまちづくりの計画の他に、地域福祉計画、男女共同計画等あり、地域の課題を地域で解決する仕組みが多方面で求められているが、組織内での連携はあるか。

【宮澤課長】各個別計画を推進する上で、各部局連携をはかるため、庁内プロジェクトをまちづくり推進課で立ち上げた。これまでの縦割りの行政組織を解消し、お互いが情報交換をしながら、同じ目的を共有し、また、地域や市民活動団体とも横断的なつながりを形成するしくみづくりを推進している。

【質問】市民活動センターの位置付けはどのようなものか。また、協働事業の成果に褒章(まちづくり大賞等)をあたえてはどうか。協働のまちづくりに対して、一般の方の意見を取り入れるため、あづみ野エフエムを利用してはどうか。

【宮澤課長】市民活動センターの位置付けは穂高総合支所の一画であり、市民活動センター設置条例等に基づくものでない。将来的には条例に基づいて、位置付けを明確にしたい。褒賞制度に関しては、行動計画に盛り込んでいただければと思う。

【意見】今回の、協働のまちづくり計画では、市民にわかりやすいように、テーマを定めていただきたい。また、協働のまちづくりの理念と協働の理念の違いを区別しなくてもよいと思う。

【宮澤課長】委員の皆様ぜひ審議していただきたい。

【意見】今回の基本方針(案)では、協働のまちづくりに関して「協働」という言葉が前面におされすぎている。本来はまちづくりを推進することが目的であるが、あまりにも行政側の文章になっている。「安曇野市の地域住民組織」に書かれているように、昔は協働を自然に行っていた。協働について、歴史的観点を踏まえ、説明していただきたい。

【意見】基本方針(案)において「協働のまちづくりが必要な背景」からは、その必要性が弱く読み取られる。

【意見】協働のまちづくりを推進することは「楽しみ」であるべき。皆が楽しんで取り

組める行動計画を作っていただきたい。

【宮澤課長】いただいた意見を参考に計画を修正していきたい。

【意見】策定委員会においても、出前講座を利用して協働事例等、視覚的に紹介して学習すると、イメージがわかりやすい。

【宮澤課長】機会があれば、ぜひ紹介させていただきたい。

(2)協働のまちづくり推進行動計画(案)について

【宮澤課長】協働のまちづくり推進行動計画(案)について説明

【質問】26年度から30年度までの5年間を計画期間ということだが、30年から始めるということか。それとも26年度から随時計画に基づき実施していくということか。

【宮澤課長】行動計画の基づく推進の期間が5年間ということである。計画に基づき26年度から実施していくということである。

(3)ワーキンググループの実施について

【宮澤課長】ワーキンググループの実施について説明

【意見】6月15日に開催した、くるりん広場講座でのWSの結果をもう少し詳しく書いていただきたかった。

【宮澤課長】体系化で、簡単な資料にしてしまったが、よい意見が多数でていた。

【意見】通常WGは年代別、職業別とを混ぜて構成しなければ正確な意見が出ない。また、ファシリテーターはまとめ役であり、自ら意見を出すことが出来ないので、ファシリテーターは外部から選出するべき。

【宮澤課長】ファシリテーターも自ら意見を出していただく。

【質問】HPによる公募でどのくらいの応募数があったか。

【宮澤課長】いまのところ応募はまだない。

【意見】公募等においては、市民タイムスやあづみ野エフエムをぜひ利用し、周知していただきたい。

(4)今後のスケジュールについて

先進地視察研修

【宮澤課長】先進地視察研修について説明

【質問】埼玉県の上芳町は合併しているのか。

【宮澤課長】次回までに確認する。

【意見】木曽町は地域合併し、旧区の再編成等をしている。視察しなくてもよいが、資料があれば提供していただきたい。

【宮澤課長】参考にさせていただく。

第3回委員会

【宮澤課長】今後のスケジュールについて説明

(5)その他